



大沢地区に完成した川向漁村緑地広場



豊間根・藪地区に建設された堆肥センター



## 特別会計の決算状況

特別会計は国民健康保険、老人保健、介護保険、簡易水道事業、漁業集落排水処理事業、公共下水道事業、土地取得事業の7会計です。  
 全会計の歳入総額は62億3,929万円、歳出は61億7,534万円で、差し引き6,395万円が17年度に繰り越されています。  
 各特別会計の主な支出は次のとおりです。  
 ▷国民健康保険 保険給付費16億788万円  
 ▷老人保健 医療給付費19億844万円  
 ▷介護保険 保険給付費11億5,821万円  
 ▷簡易水道事業 配水管布設工事費など3,119万円  
 ▷漁業集落排水処理事業 大沢地区下水管渠布設工事費4,671万円 田の浜地区下水管渠布設工事費9,600万円  
 ▷公共下水道事業 山田地区公共下水道施設用地取得費1億1,370万円、船越地区下水道施設建設委託料6,000万円  
 ▷土地取得事業 土地開発基金繰出金5万円

### ◆特別会計の決算額

名 称	歳 入	歳 出
国民健康保険	24億2,164万円	23億8,532万円
老人保健	19億5,770万円	19億5,764万円
介護保険	11億9,839万円	11億7,555万円
簡易水道事業	7,758万円	7,576万円
漁業集落排水処理事業	2億4,879万円	2億4,724万円
公共下水道事業	3億3,513万円	3億3,378万円
土地取得事業	5万円	5万円

## 主な事業の決算額 (単位：万円)

民 生 費	重度心身障害者医療費給付費4,916 身体障害者支援費4,699 知的障害者支援費15,641 老人福祉費38,137 (老人保護措置委託料1,746、町単独老人医療費給付費2,121) 児童福祉費69,133 (乳幼児妊産婦医療費給付費2,876、民間保育所運営委託料24,811、小学校三学年修了前特別給付金7,209)
土 木 費	道路新設改良費9,901 (長林大浦線改良工事費3,420、織笠外山線道路舗装工事費1,260) 土地区画整理費57,629 (柳沢北浜線整備工事費11,365、区画道路整備工事費18,200、北浜関谷線整備工事費4,792) 柳沢第1団地建設工事費22,758
総 務 費	行政区長報酬1,864 定期路線バス運行委託料1,364 広報やまだ印刷製本費816 国土調査費1,033 参議院議員選挙費1,313
公 債 費	町債元金償還金116,218 町債利子償還金21,263
教 育 費	小・中学校パソコンリース料1,762 スクールバス運行委託料1,169 海外研修旅行業務等委託料385 総合運動公園整備工事費1,365
農林水産業費	畜産振興費42,995 (堆肥センター建設工事費39,900、堆肥センター用地取得費1,458) 林業振興費1,956 (岩手しいたけ王国基盤強化事業補助金299、森林整備地域活動交付金400) 漁村緑地広場整備工事費2,232 水産振興費1,810 (水産グループ21補助金100、経営強化対策事業整備借入金利子補助金515)
衛 生 費	老人保健費4,891 (循環器検診委託料2,013、胃ガン検診委託料548) リサイクル資源回収事業報償金715 浄化槽設置整備事業補助金606 宮古地区広域行政組合(衛生関係)負担金28,278
消 防 費	宮古地区広域行政組合(消防関係)負担金36,046 非常勤消防費3,704 防火水槽築造工事費(荒川地区)462
商 工 費	商工業振興費1,212 観光費2,340 自然公園施設管理費747 旅行村管理費3,157
議 会 費	議員報酬5,399 議会だより発行241

多くのが土木費の十四億七千四百六十万円、前年度と比べると一・七％の減となりました。主な使用道は柳沢第一団地建設工事費二億二千七百五十八万円などがあります。

**投資的経費が20ポイント減に**  
 一般会計の歳出を性質別に分けたものが下の図1です。公共施設の建設や道路整備などに使われた投資的経費の割合は二一・四％となっています。前年度と比べると、二・〇ポイント減少となりました。これは、柳沢北浜地区土地区画整理事業費の減額や消防屯所建設事業の完了などによるものです。

消費的経費は五二・二％で、そのうち人件費が二二・三％、各種機関や団体などへの負担金、補助金を支出する補助費が一〇・七％、未就学児の福祉や医療費(福祉的要素の強いもの)に充てる扶助費は九・五％でした。事務費や各種検診の委託料などに充てる物件費が八・二％、公債費は一七・二％で、前年度に比べ四・八ポイント増加しました。

年々さらに厳しさを増す財政状況の中、より一層の経常経費(人件費や物件費など)の節減に努めながら、今日の複雑多岐化する行政需要を反映した町づくりが進められています。

## 歳入

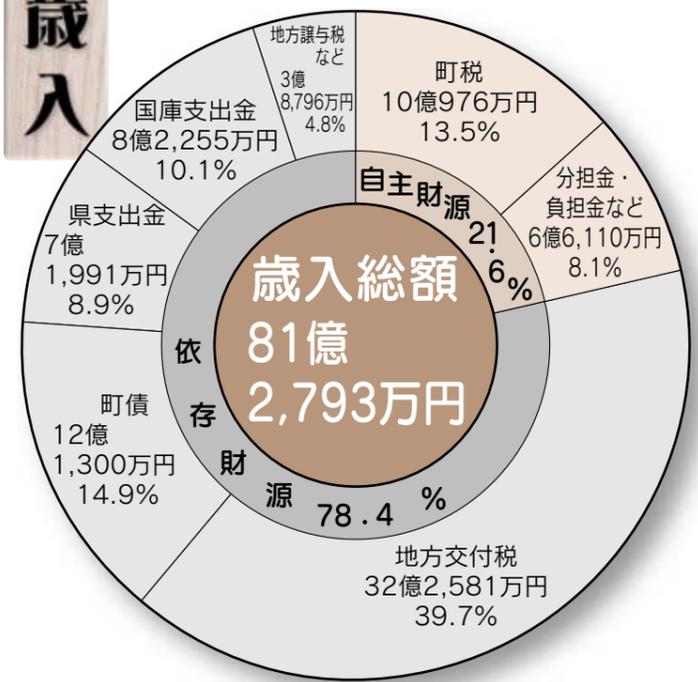
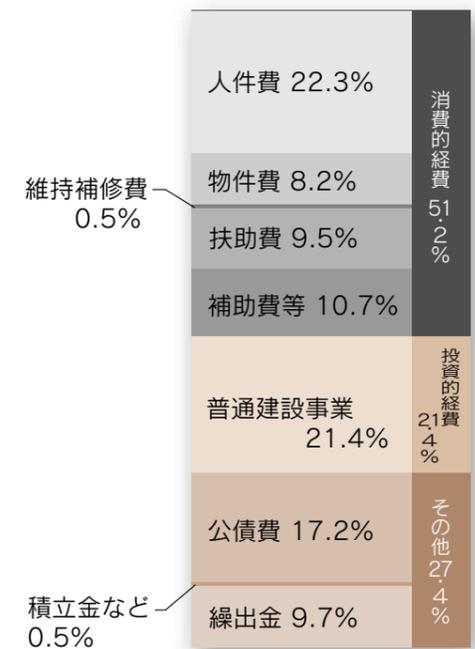


図1 性質別支出の割合



**歳出は民生費がトップ**  
 歳出の総額は七十九億七千八百七十七万円で、前年度比一・〇％の増となりました。項目別に見ると最も多く支出されたのが民生費で十六億九千二百六十五万円(前年度比三・八％増)。四年連続で前年度を上回りました。主な使用道としては児童福祉費の六億九千三百三十三万円、老人福祉費三億八千三百三十七万円があります。次に

**自主財源は全体の21%**  
 平成十六年度の一般会計と特別会計の決算が、九月六日から十五日まで開催された町議会定例会で認定されました。皆さんが納めた税金などがどのくらい入り、どのような事業に使われたのか見てみましょう。

## 平成16年度町一般会計

# 決算

平成十六年度の一般会計と特別会計の決算が、九月六日から十五日まで開催された町議会定例会で認定されました。皆さんが納めた税金などがどのくらい入り、どのような事業に使われたのか見てみましょう。

